



# チーム尾倉

～ 自主 創造 協力 ～

北九州市立尾倉中学校

〒 805-0059

北九州市八幡東区

尾倉三丁目 10 番 1 号

T E L (093) 661-6516

《文責》

尾倉中学校 校長 高宮 滋

尾倉中学校だより

NO. 10

令和 8 年 1 月 8 日 (木)

## 3 学期スタート!! 生徒一人一人が輝ける年に!

新年あけましておめでとうございます。

保護者の皆さま、地域の皆さまには、日頃より本校の教育活動に温かいご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

本年も、学校・家庭・地域が力を合わせ、子どもたちが安心して学び、健やかに成長できる学校づくりに努めてまいります。

皆さまにとって、実り多い一年となりますようお祈り申し上げます。



↑ 上記 6 行の枠内の文面は、大変失礼ながら、「中学校の保護者・地域向けに新年のあいさつ」という内容で生成 AI にお願いしてみました。心がこもっていると言われるれば「？」ですが、まあ、差し障りのない立派な文章ではないかと感じました。

改めて、生徒の皆さん、そして保護者・地域の皆さま方、明けましておめでとうございます。本年も尾倉中学校は子どもたちの健やかな成長を第一に、充実した学校生活を送れるよう尽力してまいります。どうぞよろしく願いいたします。

新年早々に、アメリカがベネズエラの大統領を拘束するというニュースが流れてきました。また、ロシアとウクライナの戦争は長期化し、多くの人々が命や日常を奪われています。私たちと同じくこの地球上で「学校に行きたい!」「友だちと遊びたい!」「家族と安心して暮らしたい!」と望みながらもそれが叶わない子どもたちがいます。日本にいる私たちにとって、ごく当たり前の日常が、その争いによって奪われてしまっている現状があります。

平和であるこの日本で暮らしていると、なかなか国外の情勢についてイメージすることは難しいですが、世界中の人々が平和な日々を送れることを願ってやみません。

新年を迎え、これからの未来を切り拓いていく生徒の皆さんに話をしたいと思います。

皆さんは毎年、それぞれに夢や目標を掲げて、達成(実現)を喜んだり、また自身を反省したりしながら今日に至っています。

それでは、この先、「未来を明るいものにする」にはどうすればいいのか。言葉で言うことは実に簡単ですが、『今』という瞬間を大切に、精一杯生きる』ということに尽きると思います。

これから出会う「今」。その一瞬・一瞬は、「点」に例えることができます。そして「未来」は、実は、今という瞬間の「点」がつながって線になった先にあるのです。今を大切に、今できることに全力を注ぐこと。今を大切に生きないと明るい未来は訪れません。私たちの「今(現在)」は、これまでの「過去(点)」の積み重ねによって形成されたものです。私たちの「未来」は、これからの一瞬、一瞬の積み重ねの先に創られるものと言えます。過去は変えることはできませんが、今を精一杯生きること、今なすべきことに全力を尽くすことで未来を明るいものにする。ですから、行動するのなら「今、この瞬間」なのです。

ひと昔前の話なので、中学生の皆さんは記憶にないのかと思いますが、某予備校の国語の先生が、漢字の勉強について触れ、「いつやるか? 今でしょ!」という CM から、このフレーズが大流行しましたね。2013 年の流行語年間大賞をも受賞した言葉です。

話をもどしまして。生徒の皆さん、1. 2. 3 年生、それぞれ置かれた立場は異なりますが、この 3 学期、そして 4 月からの自分をイメージしてみてください。皆さん方一人一人が困難に屈せず、目の前の壁に立ち向かいながら、目標を達成することを切に願っています。3 年生ラストスパート! ファイトです!!

それでは裏面に、4 月に 3 年生が行った「全国学力・学習状況調査」の結果が 12 月に公表されましたので、その結果分析と本校における今後の取組について記載しています。ご確認ください。